

大洗町の令和6年度共同募金目標額と使いみち

令和6年度募金目標額

2,488,000円



◎共同募金運動におきましては、だれもが生活しやすい福祉社会の推進をするために、地域における様々な福祉活動を資金面から支援します。

事業名	目標額	事業内容
1. 地域の民間社会福祉団体・施設や特定非営利活動法人等の地域福祉活動事業費及び施設整備費	488,000円	・地域の社会福祉団体の行う児童、障がい者、高齢者などを支援する地域福祉活動事業費へ助成金。 ・県内の高齢者施設・保育所などに助成金。
2. 高齢福祉事業	160,000円	・さわやか元気クラブ等への助成金 ・シルバービューティーサービス
3. 障害福祉事業	100,000円	・障害者各団体への助成金
4. 児童福祉事業	250,000円	・青少年相談員連絡協議会 ・子育て支援券の発行
5. ボランティア事業	310,000円	・ボランティア養成講座やボランティア活動保険料 ・ボランティア連絡協議会やボランティア団体への助成金
6. 福祉育成事業	1,180,000円	・心配ごと無料弁護士相談 ・広報誌「社協だより」の発行 ・大洗健康福祉・長寿まつりの開催 ・民生委員児童委員協議会・遺族会への助成金
合計	2,488,000円	

※今年度集まった募金は、令和7年度の上記事業に使用させていただく予定です。



赤い羽根共同募金ってどんな募金？



「自分の町を良くするしくみ」というキャッチフレーズのとおり、大洗町で集められた募金の70%は町内の身近な福祉活動に役立てられています。

残りの30%は災害準備金等、広域的な課題の為に積み立てられ、茨城県内で活用されます。近年、あちこちで頻繁に起きている線状降雨帯等による大雨大規模災害の発生時には、被災地支援活動にこの準備金が活用されました。

その他、経済的に困窮している人々の生活を支える様々な取組への支援を行っています。

